



いきいき弥小っ子

地域の「もの・人・こと」に学ぶ

弥彦小学校 校長 石黒 和仁

6年生は、5月29日(水)、30日(木)と福島県会津方面に修学旅行に行ってきました。日新館や野口英世記念館の見学は全員で行いましたが、それ以外は、喜多方市や会津若松市内の班別行動です。ガイドブックやホームページを活用し、班で事前に調べ、検討し、体験や見学、交通、弥彦のPR、買い物等の計画を立てました。当日は、予定時刻にバスが来ない！注文したのに食事が出てこない！予想外に混雑！計画が狂った！次の活動をどうするか・・・。ハプニングにも動じず(少しは慌てていたかも)、臨機応変、協力して解決・対応したと思われます。



ある訪問先からお礼のFAXを頂戴しました。

本日、御校の児童たちにお立ち寄りいただき、非常に楽しい時間を過ごさせていただきました。子どもたちの生き生きとした顔、元気な挨拶、言葉遣い、「ありがとうございます」と素直に言える心、お互いを思いやることのできるチームワーク、自分たちの地元を愛する郷土愛などなど、非常に感動いたしました。子どもたちを見ておりますと日頃の先生方のご指導が非常に素晴らしいものなのだろうと感心するばかりです。また、手作りの素敵なパンフレットをいただき、ぜひとも弥彦村に行きたい、弥彦の温泉に行ってみたいという気持ちになりました。(後略)

6年担任と共に大変喜びました。まさに目指している子どもの姿でした。社交辞令もあるでしょう。全ての班、全ての子どもが上記の様であったとは言い切れません。旅行中に注意、指導する場面や機会がありました。それでも、すばらしい姿がたくさんあったことは紛れもない事実です。地域の「もの・人・こと」に学び、「生きて働く力」を育成し、発揮した修学旅行でした。

帰りのバスに乗る時に、とある男子2人がつぶやきました。「会津っていいところだ

なあ。住みたいよ。」「おれは弥彦がいいな。だってさ、・・・」この後は残念ながら聞き取れませんでした。きっと各々の観点で、興味深い話をしたことでしょう。今後の活動を経て、考えをどう創り変えていくのか、楽しみにしたいと思います。

* * * * *

1、2年生は、地域の「畑の先生」に教えてもらいながら野菜作りに取り組んでいます。3年生は、地域探検に出かけています。4年生は、「氏子青年会」のみなさんから「灯籠祭り」について学んでいます。5年生は、JAや地域の農家の方々の協力で稲作に取り組んでいます。3、4年生は、村の交通指導員の方から自転車の安全な乗り方について学びました。



5月22日
2年生：一人一人が育てたい野菜の苗植え

5月23日
1年生：サツマイモの苗植え



6月6、7日
3、4年生：交通安全教室



6月4日
4年生：灯籠祭りの心構えと灯籠の担ぎ方



5月22日
5年生：田植え



地域の「もの・人・こと」との関わりの中で子どもは学んでいきます。「みんなで作る、みんなの学校」です。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。